

みなとみらい 21 新港地区に バス路線「ピアライン」を新設します ～神奈川県初の燃料電池バスも運行～

「横浜ハンマーヘッド（新港ふ頭客船ターミナル）」という横浜の新たな海の玄関口ともなる賑わいの拠点が開設されることから、みなとみらい 21 新港地区・大さん橋客船ターミナルと桜木町駅を結ぶ路線「ピアライン」を新設します。

みなとみらい 21 新港地区等の賑わい創出に寄与し、バス路線の利用促進を図るとの趣旨にご賛同いただいた「横浜ハンマーヘッド」のご協力を得て、運行開始日から5日間、運賃を無料にします。

【路線の特徴】

- 「ふ頭」の英語表記を用いて、路線名称を「ピアライン」と名付けました。
- 朝夕は「速達性」を重視したルート、日中は「周遊性」を高めたルートとしています。
- 最終バスを「23時25分※」とし、「ナイトタイムエコノミー」促進に寄与します。
- ※ハンマーヘッド発
- 一目で分かる「青色ラッピング」を施したバスで運行します。
- 神奈川県初の「燃料電池バス」もピアラインを運行します。

1 路線名称（愛称）

「ピアライン」

2 運行開始予定日

令和元年 10 月 31 日（木）

※道路運送法に基づく
路線認可申請中です。

《運賃無料運行期間》

令和元年 10 月 31 日（木）から

令和元年 11 月 4 日（月・祝）までの5日間

※令和元年 11 月 5 日（火）からは通常運賃となります。

3 車両デザイン

「ピアライン」は、青色を基調としたラッピングバスで運行します。

ラッピングデザインは、横浜を拠点に活躍するNDCグラフィックスのディレクター中川憲造氏（故人）によるものです。

大きさを違うドットの連なりは、横浜の街と人をつなぎながら横浜の魅力を縫うように走るピアラインを、さまざまなブルーは横浜の海と空をイメージしたデザインとなっております。

また、中川氏がデザインした客船クルーズ送迎シャトルバス（黄色ラッピング）のデザインとシリーズ化しています。

【ラッピング車両イメージ】



【神奈川県初 燃料電池バス車両】

※燃料電池バスも「ピアライン」を運行します！



記者発表資料はこちら

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/ondan/2019/20190912on-pro-fcbus.html>

（裏面あり）

4 運行頻度・時刻

(1) 運行頻度

- ア 朝～夕は、概ね 12 分～20 分間隔
- イ 夜は、概ね 20 分～30 分間隔

(2) 運行時刻

- ア 桜木町駅前発 7 時 00 分～22 時 42 分
- イ ハンマーヘッド発 7 時 28 分～23 時 25 分

※詳細の運行時刻は、後日お知らせいたします。

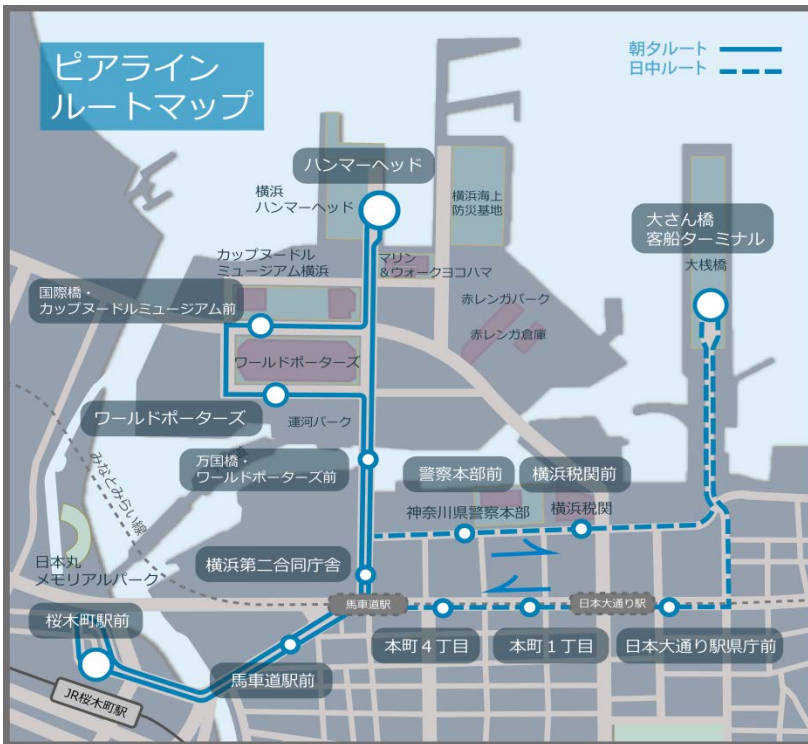
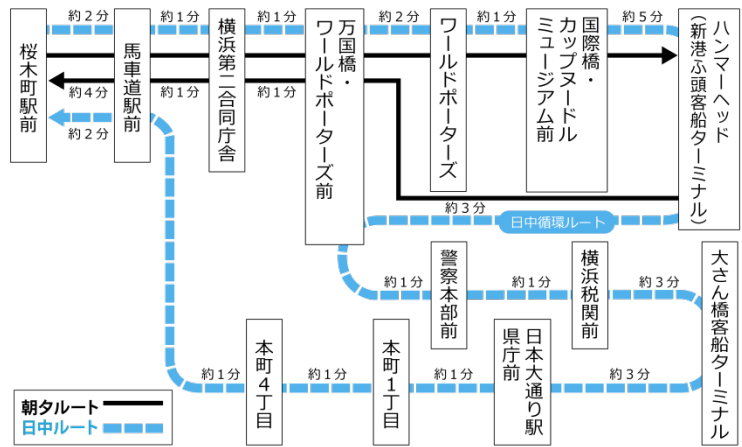
5 運賃

横浜市内均一運賃 大人 220 円 小児 110 円

※横浜市営バス定期券、1 日乗車券、みなとぶらりチケット、横浜市敬老特別乗車証、横浜市福祉特別乗車券 利用可

6 運行ルート

《ピアライン 運行ルート図》



※運賃無料運行期間（10 月 31 日から 11 月 4 日まで）における日中循環ルートでは、以下の停留所は停車しません。

「警察本部前」・「横浜税関前」・「日本大通り駅県庁前」・「本町 1 丁目」・「本町 4 丁目」

お問合せ先	
交通局路線計画課長	小島 健治 Tel 045-326-3862